

赤旗読者ニュース 北上かわら版

補正予算2件に修正案



参加者からも活発な発言。（12月3日 学校給食を考えるシンポ）

て規模は4000食余り、炊飯は6600食。設計から建設、管理、運営まですべて民間に委ねるPFI事業で行います。建てた後建物を市が買い取り・所有します。買い取った金額は15年間で返済します。15年間の市の支出総額は51億6800万円などとなっていきます。15年後の運営等については決まっていません。

◆PFI事業とはーひとと言でいえば民営化です。設計、建設、管理、運営、それぞれの会社が集まりSPC（特別目的会社）をつくり、その中心はノウハウを持つ大企業が通常です。調理員は運営会社が

は「子どもたちが□にする学校給食は調理を含めて公的責任を持つ市が行うべきと考えます。直営だと債務負担行為は必要ありませんのでこれを削除しようとするのです。二つ目は、学校給食は教育です。民营化するということは教育を委託するようなもので馴染まないと考えます。三つ目は、計画の進め方です。議会で今年3月に全会一致で議決しましたが、保護者や市民への十分な情報公開と市民合意がなされていない問題です。PF一方式は保護者はもちろん市民のだれからも要望等は出されていません。議会には

はイギリスで発案され、ほど前に日本に導入された。その内容は「民衆用法」で、「儲かる間にさせる」となつた。「P.F.I.」はそもそも「主義」のものです。校給食に馴染まないかです。

一方、国の法律や変わつてきました。年には食育基本法が2009年には学校改正されました。そ「地産地消の拡充、による教育上の効果周知・普及をはかるなっています。流れ

されまし
高活力活
事業は民
もあり、
利益第一
これが学
のは明ら
考え方が
2005
施行され、
給食法が
の内容は、
について
こと」と
的には地

◇将来は自校方式を一私は、
今回は規模を縮小（現在の2
800食程度）して移転・新
築し、将来（北部学校給食セ
ンターの建て替え）に向けて
は自校方式に切り替えること
を主張しています。

教育推進基本計画を定めています。この達成は成り立ちか
らってPF一では不可能と
さえ思っています。PF一は
教育や福祉には適さず、PF
一を断念した自治体は全国的
に少なくありません（岩手県
内では導入自治体はまだなし）。
その意味ではPF一は時代遅
れともいえぬのではないでしょ
うか。

7日からは平野明紀議員ほか3名、もう一件は、債務負担行為補正の中から（仮称）中央学校給食センター建設・管理・運営事業の限度額（H29～46年度まで）59億1100万円を予算から削除するもの（提出者鈴木健二郎議員ほか4名）、となっています。

チャレンジティー開催推進事業の市説明では、「ユージーランドマタマタ市とのチャレンジティー共同開催に向け、協議に係る経費の計上」となつてあり、旅費110万2000円など計120万円を削除しようとするのです。

じまつた12月市議会通常会議は21日に最終日を迎えたが、15日までに議員から補正予算二件に対する修正案が提出されました。一件は、チャレンジデー開催推進事業120万円を予算から削除するもの（提出者

中央学校給食センターについては本紙でたびたび取り上げてきましたが、修正案を提出した鈴木市議にあらためて問題点等を聞きました。（要点のみ掲載）

雇用するなど、従業員はそれ
の会社が雇用します。市
はSPCと契約を結びます。
ちなみに直営は、これらをす
べて市が責任を持つて行いま

今年2月にはじめて説明会を開きました。良し悪しは別として子どもの食に最も関わっている保護者などに方針決定並に投げかけ、理解を得ること

元の農畜産物の活用の拡充と、温かくておいしいままに提供できる自校方式によって、子どもたちに食を通して文化や健康づくりを学ばせる食育推進

中央学校給食センターについての債務負担行為は、H46年度までにかかる市の負担の限度額を予算化しようとするともので、可決すれば、事実上、議会が市の整備計画を認めたことになり、今後計画にもとづいて推進されることになります。

中央学校給食センターについては本紙でたびたび取り上げてきましたが、修正案を是



(上) 保護者の会が市に要請 (8月30日)
(下) 楽しい給食時間 (資料)

日本共産党2018年新春のつどい（ご案内）

日頃の日本共産党へのご支援・ご協力に感謝申し上げます。特に10月に

行われました総選挙において、物心両面のご協力をいただき、心より御礼申し上げます。総選挙では野党全体で躍進をし、岩手3区では日本共産党も支援した小沢一郎氏が当選をしました。

今回の野党の躍進は、これまでの「市民と野党の共闘」の成果にあると思っています。北上では、2年前の知事選を契機にいち早く、「きたかみ平和オーラム」を立ち上げたことが岩手と全国をあげました。昨年の参院選に続き、今回の勝利につながりました。しかし、多くのみなさんからご支援をいただきながら、残念ながら日本共産党は議席を後退させてしまいました。誠に申し訳なく思っています。今後は、市民と野党共闘を発展させながらどう日本共産党を前進させるかが課題だと思っています。どうかこれからもよろしくお願ひいたします。

さて、2017年もあとわずかとなりましたが、今年ほど「安倍やめろ」の世論が高まつたことはないのではないか。

うか。森友・加計疑惑は引き続き追及が必要ですし、北朝鮮・沖縄・原発、そして憲法9条改憲問題など、どれをとっても國民多数の願いと相いれないものばかりです。「安倍政権による9条改憲は許さない！3000万署名」は北上でも岩手でも全国でもスタートしました。来年は憲法改悪を許さないたかいがさらにクローズアップされるのは必至です。共同の力で押し返しましょう。

つきましては左記のとおり、標記のつどいを開催いたします。みなさんとの連帯をさらに強めるつどいにしたいと考えております。お説明させて多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。



日時・場所 2018年1月8日（祝日）午後2時「北上市民交流プラザ」
会費 1500円（当日会場で承ります）
主催 日本共産党北上市委員会・北上市日本共産党後援会
参加申し込み 左記の電話かファクス・党議員へお願ひいたします。
電話（63-4798）ファクス（64-5860）

記

国民の願いを胸に

紙 智子 参院議員

「謙虚に」一体どこへ

「丁寧に」「謙虚に」という言葉はいったい何だったのでしょうか。森友・加計問題は、言い逃ればかりで疑惑は深まるばかりの特別国会でした。

そんな中、「逃げる安倍政権を追い詰める鋭い切り込み、國民にわかりやすい論戦で、元気をもらつた」など日本共産党の論戦への反響が寄せられました。私も農林水産委員会で、閉会中審査も含めて3回質問することができました。6月から半年も国会を開いていませんでした。なかつたので、やるべき課題は山積です。

来年から米の直接支払い交付金の廃止によって、生産者はどれだけ所得が失われるのか、生産調整から国が撤退して、需給調整に誰が責任を持つのか。また畜産・酪農問題でも、不安を乗り越えようと努力しているときに、TPP（環太平洋連携協定）11や日欧EPA（経済連携協定）など歯止めなき自由化を進めることができ、どれだけ農家に不安や苦しみを与えているのか。

東日本大震災特別委員会も、ついに一度も開かずじまいでした。こんな安倍政権に國民は黙つてしまふません。たたかいの火は、新たな広がりをみせています。

14日、新宿駅で「安倍9条改憲ノー」の3000万署名に参加しました。老若男女を問わず、次つぎと署名。10代の若い女性は、「戦争だけは嫌だから」と署名しました。戦争する国にしないため、9条改憲を発議させたいたかいを！

サトウハチロー記念 おかあさんの詩 全国コンクール
20回記念誌掲載 歴代受賞作品紹介

おかあさん

飯豊小学校2年 高橋星奈

第3回（1999年）優秀賞

おかあさんは、お花が大好き。

パンジーやラベンダーがすきみたいこの辺り、トイレにもおいでいるよ一年生のとき、あさがおのたねを

ふくろいいっぱいもつていつたらすぐよのいこんでくれたよ。

うれしそうに

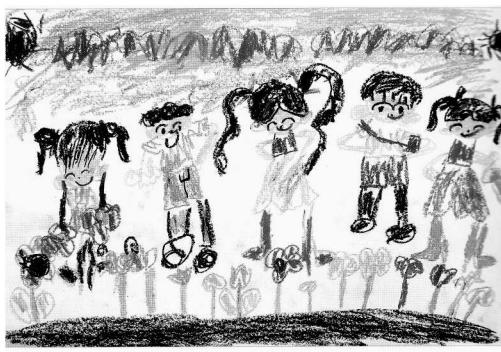
「すぐくいいっぱいだね。
うえるのがたいへんだね。」

といいました。

うちのおにわは、おかあさんのすきなお花が、いっぱいだよ。

でもね、おかあさんが、一ぱんすきなのは、

おとうきんとわたしといもうとなんだって。
ほつとしたよ。



絵：おおうち こはる（江釣子保育園 5歳児）